

古本
七十五卷本『正法眼藏』の研究(四)

—『正法眼藏聞書抄』依用の

『正法眼藏』本文復原化の試み—

河 村 孝 道

正法眼藏第七[※]

一顆明珠

〔「玄沙盡十方世界是一ヶ明珠——」
〔乾本舉古〕第二冊卷初

〔七 一顆明珠 付玄沙脚指頭同十方——明珠、付日面月
面共出〕

〔顆——右註、口（普）〕

娑婆世界大宋國、^フ福州玄砂院宗一大師、法諱師備、俗姓者謝^{シヤ}く、^ハ在家ノソノカミ、
釣魚ヲ愛シ、舟ヲ南臺江ニウカメテ、モロモロノツリ人ニナラヒケリ^ハ、^ア不釣自^ア^ハ
[※]

上ノ金鱗ヲ不待ニモアリケム」、^ハ唐ノ咸通ノハジメ、タチマチニ出塵ヲネガフ、
金鱗^{キンリョウ}左註、コイヘ（抄）（瑠）
不待^{ハジメテ}（耕）人者（耕）^{ウカメテ}（浮）^テ（德）（長）・ウカヘテ（瑠）（洞）
〔舟ヲ〕ナシ（耕）^{ウカメテ}（浮）^テ（德）（長）・ウカヘテ（瑠）（洞）
〔不釣自上〕右註、ナノリ（瑠）・右註、ホウクヰ（普）・諱^ハ右
註、クヰ（德）（長）
〔不釣自上〕右註、ナノリ（瑠）・右註、ホウクヰ（普）・左註、ツ
ラサルニヲノツカラアカル（瑠）（普）

舟ヲステテ山ニイル、ソノトシ三十歳ニナリケリ^ハ、^ハ浮世ノアヤウキヲサトリ、
イル一入（耕）
〔ニ〕ナシ（瑠）
浮世一右註、フセイ（普）

※聞本・抄本「正法眼藏」ノ總題號ヲ省略シ、「一顆明珠
第七」トノミ記ス。今ハ龍本ソノ他ノ表記ニ順ウ。(乾)
(耕) (德) (長) (瑠) (洞) (普) 同ジ。正本ハ本卷ヲ闕
ク。尚、龍本・乾本ニハ「舉古」有リ

〔「舟ヲ〕ナシ（耕）^{ウカメテ}（浮）^テ（德）（長）・ウカヘテ（瑠）（洞）
人者（耕）^{ウカメテ}（浮）^テ（德）（長）・ウカヘテ（瑠）（洞）
〔不釣自上〕右註、ナノリ（瑠）・右註、ホウクヰ（普）・諱^ハ右
註、クヰ（德）（長）
〔不釣自上〕右註、ナノリ（瑠）・右註、ホウクヰ（普）・左註、ツ
ラサルニヲノツカラアカル（瑠）（普）

金鱗^{キンリョウ}左註、コイヘ（抄）（瑠）
不待^{ハジメテ}（耕）人者（耕）^{ウカメテ}（浮）^テ（德）（長）・ウカヘテ（瑠）（洞）
〔舟ヲ〕ナシ（耕）^{ウカメテ}（浮）^テ（德）（長）・ウカヘテ（瑠）（洞）
〔不釣自上〕右註、ナノリ（瑠）・右註、ホウクヰ（普）・諱^ハ右
註、クヰ（德）（長）
〔不釣自上〕右註、ナノリ（瑠）・右註、ホウクヰ（普）・左註、ツ
ラサルニヲノツカラアカル（瑠）（普）

佛道ノ高貴ヲシリヌ」、△ツキニ雪峯山ニノボリテ、眞覺大師ニ参ジテ、晝夜ニ辨道ス▽、

或時、アマネク諸方ヲ參徹セム爲ニ、囊ヲタヅサエテ出嶺スルチナミニ、脚指ヲ石築著シテ流血シ痛楚スルニ、忽然トシテ猛省シテ云、是身非有、痛自何來、則雪峰ニカヘル、雪峰問^①、那箇是備頭陀、玄砂曰、終不敢^②詮於人、△コノコトバ

ヲ、雪峰コトニ愛シテイハク、タレカコノコトバラモタザラン、タレカコノコトバ

祖不往西天、雪峰コトニホメキ、△道得セン▽、雪峰サラニ問、備頭陀ナムゾ徧セザル、師曰、達磨不來東土、二

ケレドモ、ココロザシノアサカラヌヲサキトスレバ、カタエニコユル志氣アラハレ

ケリ、雪峯モ衆ノナカニスグレタリトオモヒテ、門下ノ角立ナリトホメキ、コロモ

高貴—左註、タツトキ(瑞)・右註、カウクキ・左註、タト
辨—辨(普)・辨(長)・(瑞)(洞)(普)
辨道—右註、ハンタウ(普)

諸方—左註、モロモロ(普)
「ニ」—ナシ(龍)(乾)(長)
參徹—左註、ナライトヲス(瑞)(普)

築著—左註、ツキアツ(瑞)右註、チクシヤ・左註、ツキ
(普)●著—着(耕)(多痛楚)左註、イタクイタム(普)
猛省—左註、ミヤウシン・左註、フカクアキラメ(普)(瑞)
忽然—左註、タチマチニ(普)
來—來ル(瑞)●(2)諸本「スナハチ」

猛省—諸本「イハクニ作ル
砂沙—沙(龍)(乾)(長)(耕)(德)(多)
○(1)諸本「トフ」ニ作ル
○(2)諸本「スナハチ」
詮—詮(伊ハク)ニ作ル
人—右註(朱)タフラカサレ(洞)
下—「ヲ」(瑞)

「ヲ」ナシ(多)

道得—右註、タウテ(普)

※諸本「トフ・△ウ」ニ作ル
徧參—左註、アマネクアリク(普)

※諸本「イハク」ニ作ル

「天」ノ下「トイフニ(龍)(乾)(耕)(德)(長)(瑞)

(洞)(多)(普)
キ—「テ歎」(乾)

書—右註、フミ(瑞)

「イマタ」ナシ(耕)

ト—に(耕)
志氣—左註、コ、ロサシ(瑞)(普)

※乾本、「リ」ノ右註ニ「本ノマ、」トアリ
角—右註、スクレ(耕)・角立(瑞)右註、カクリツ・左註、ス
クレタルコ、ロナリ(瑞)(普)
コロモ—衣(德)(長)

ハ・ヌノヲモチキ、ヒトツヲカヘザリケレバ、モモツヅリニツヅレリケリ、ハダヘニ

ハ、紙衣ヲモチ牛ケリ、艾草ヲモ、キケリ、雪峯ニ參ズルホカハ、自餘ノ知識ヲト

※「蕊」女糸切草子簾雀トアリ（龍）・蕊（乾）・艾草・右註、カイサウ・左註、ヨモキクサ（普）「茹草ヲモキケリ」

ブラハザリケリ、シカアレドモ、マサニ師ノ法ヲ嗣スルチカラ辨取セリキ▽、

ツイニ道ヲ得テノチ、人ニシメスニイハク、盡十方世界、是一箇明珠、トキニ僧問、

承和尙有言、盡十方世界、是一顆明珠、學人如何會得、師曰、盡十方世界、是

承右註、シンスラクハ・左註、ウケタマハラク（普）
「有」ナシ（耕）
用會作麼一右註、ヨウウイソモ（普）

一顆明珠、用會作麼、師來日却問其僧、盡十方世界、是一顆明珠、汝

「作麼」ノ右註「イニ、作麼生」トアリ（抄）
却一右註、マタ（普）

作麼生會、僧曰、盡十方世界、是一顆明珠、用會作麼、師曰、知汝向黑山鬼窟裏一

會一左註、ウイ（普）
用會作麼一左註、ヨウウイソモ（普）
裏一裡（瑠）（多）

作ニ活計、

今道取スル盡十方世界是一顆明珠、ハジメテ玄沙ニアリ、ソノ宗旨ハ、盡十方世界

沙一砂（瑠）（洞）（普）
宗旨一右註、ソウシ・左註、ムネ（普）

ハ廣大ニアラズ、微小ニアラズ▽、方圓ニアラズ▽、中正ニアラズ▽、活鱗

中正一右註、チウシャウ・左註、ナカ（普）
迴廻一迴廻（乾）（德）（瑠）（洞）（普）・迴（耕）・右註、
ウイウイ（普）

鰯ニアラズ▽、露廻廻ニアラズ、サラニ生死去來ニ非ザルユヘニ、生死去來

露廻廻一露廻廻（乾）（德）（瑠）（洞）（普）・迴（耕）・右註、
非サル一非（長）

ヘ、恁麼ノユヘニ昔日曾此去ニシテ而今從此來ヘ、究辨スルニ、タレカ片片ヘト見

徹^{テツ}スルアラム、誰^{タレ}カ元^{コツ}兀^ハト檢舉^{ケムコ}スルアラム、盡十方ト云ハ、逐^{フツテ}物爲^{フツ}己^シト、逐^{ヲツテ}己^シ。

爲物ノ未休^{ミキウ}ナリ、情生智隔^{シヤウシヤウスレハチヘタル}ヲ隔^{タツ}ト道取^{タウシユ}スル、コレ回頭^{タウイドウクワシ}換面^{ハシメ}ヘ、展事投機^{テンシトウキ}ヘ、逐己^シ。

爲物ノユヘニ、未休ナル盡十方ナリ、機先^{キセム}ノ道理ナルユヘニ、機要ノ管得^{クワムテ}ニアマル。コトアリ、

是一顆明珠ハ、イマダ名ニアラザレドモ道得ナリ、コレヲ名ニ認ジキタル事アリ、

一顆明珠ハ直須萬年ヘ、亘古未了ナルニ亘今到來ヘ、身今アリ、心今アリト云ヘド

モ明珠ナリ、彼此ノ草木ニアラズ、乾坤ノ山河ニ非ズ、明珠ナリ、

學人如何會得、コノ道取ハ、タトヒ僧ノ弄業識^{ロウシキ}ニ相似セリトモ、大用現^{ケン}、是大軌則^{キソク}也、スミテ一尺水・一尺波^{ハラ}▽^ハ突兀^{トコツ}ナラシム」ヘベシ、イハユル▽^{一丈珠}・

一丈明^{ハイ}ヘ、

昔日曾此去右註、セキシツソウシコ・左註、ムカシハカ
ツテコレヨリサリ（普）同・左註、イマハコレヨリキタル（普）
而今從此來右註、同・左註、イマハコレヨリキタル（普）
究辨^{クビシ}右^{クビシ}・右註、キウハン・左註、キハメワキマウ（普）
辨^{クビシ}右^{クビシ}・右註、ケンテツ・左註、ミトヲス（普）

檢^{タレカイ}（多）

檢^{タレカイ}（乾）（徳）（長）（瑠）（洞）
同（瑠）右註、ケンコ・左註、カシカエアカル（普）・左註、

未休^{ミキウ}右註、同・左註、シヤウシヤウスレハチヘタル（普）
情生智隔^{シヤウシヤウスレハチヘタル}右註、シヤウシヤウスレハチヘタル（普）●智^チ知^チ（瑠）隔^{タツ}右註、コ・ロシヤ

「隔ト」ナシ（瑠）●道取^{タウシユ}右註、同・左註、カク（普）
回頭換面^{タウイドウクワシ}右註、ウイテウクワシメン・左註、イフ（普）
カウヘラ、カウル、ラモテラ（普）

管得^{クワムスル}右註、ウイテウクワシメン・左註、メクラカン
ナル^{ナリ}（耕）（乾）（耕）（徳）（長）（瑠）（洞）（普）
ル^{レル}（龍）（乾）（耕）（徳）（長）（瑠）（洞）（普）

「明」ナシ（龍）（乾）（耕）（徳）（長）（瑠）（多）（洞）
(普)道得^{タウテ}右註、タウテ（普）●ル^{レル}（瑠）
直須萬年^{タウテ}右註、チキシユ^{ハシメ}（普）
亘古未了^{タウテ}右註、クワンコ^{ミレウ}（普）

※乾本「リ」ノ下「心今アリ」ニ作ル、重寫ノ誤リカ
「木」ナシ（耕）

山河^{シヤウ}右註、センカ（普）

學人如何會得^{タウテ}右註、カクニンイカンカウイテセン（普）
弄業識^{ロウシキ}右註、ロウコツシキ・左註、モノアソブ^{コツシ}キヲ（普）
現^{ケン}現前^{クビシ}（長）（瑠）・「前イ」（多）

※抄本「一尺波一丈珠一丈明ナリ」トアリテ餘ノ文ナシ
「イハユル」（多）

イハユルノ道得ヲ道取スルニ、玄沙ノ道ハ盡十方世界、是一顆明珠、用會作麼く、

コノ道取ハ、佛ハ佛ニ嗣シ、祖ハ祖ニ嗣ス、玄沙ハ玄沙ニ嗣スル道得く、嗣セザラ

ムト廻避セムニ、廻避ノ所ナカルベキニアラザレドモ、シバラク灼然廻避スルモ道・

取生アルハ、現前ノ蓋時節く、

玄沙來日問其僧、盡十方世界是一顆明珠、汝作麼生會、

コレハ道取ス、昨日說定法ナル、今日二枚ヲカリテ出氣ス、今日說不定法く、推倒

昨日點頭笑ナリ、

僧曰、盡十方世界、是一顆明珠、用會作麼、

イフベシ、騎二賊馬逐賊人、古佛爲汝說スルニハ、異類中行く、シバラク廻光返照

スペシ、幾箇枚ノ用會作麼アル、試道スルニハ、乳餅七枚・菜餅五枚ヘト云ヘド

モ、湘之南・潭之北ノ教行く、

道得一タウテ
〔ハ〕ナン(瑠) ●佛一法△佛 異本△(多)

沙一砂(乾)(耕)(洞) ●佛一法△佛 異本△(多)
沙一砂(乾) ●佛一法△佛 異本△(多)

沙一砂(乾)(洞) ●佛一法△佛 異本△(多)
沙一砂(乾) ●佛一法△佛 異本△(多)

沙一砂(乾)(洞) ●佛一法△佛 異本△(多)
沙一砂(乾) ●佛一法△佛 異本△(多)

沙一砂(乾)(洞) ●佛一法△佛 異本△(多)
沙一砂(乾) ●佛一法△佛 異本△(多)

沙一砂(乾)(耕)(德)(長)(瑠)(洞) ●佛一法△佛 異本△(多)
「汝」ナシ(乾)

ナース(多)
推倒一左註、ヲシタウシテ(普)

ナース(多)
推倒一左註、ヲシタウシテ(普)

「日」ナシ(瑠)

異類中行一左註、コトナルタクイノナカニラコナウ(普)
廻一廻(瑠)(多)(洞)・回光返照一左註、ヒカリラメク
ラシテカエシテラス(普) ●返一遍(多)

枚一枚(龍)(乾)
試道一左註、コ、ロミニイウ(普)

枚一枚(乾)

潭一左註、トコロノナヘ(普)

玄沙曰、知汝向黒山鬼窟裏作活計、

ヘシルベシ、日面月面ハ往古ヨリイマダ不換ナリ、日面ハ日面ト共ニ共出ス、月

面ハ月面ト共ニ共出スルユヘニ、若六月道正是時不^{三可}道我姓熱一也ナリ、シカ

アレバ則コノ明珠ノ有如無始ハ無端ヘ、盡十方世界一顆明珠ヘ、兩顆三顆トイハズ、

全身是^①一隻ノ正法眼ヘ、全身是^②眞實躰ナリ、^③全身コレ一句ナリ、^④全身コレ光明也、

全身コレ全心ナリ、^⑤全身ノトキ、全身ノ罣礙ナシ、圓陀陀地ヘ、轉輾輶ヘ、

ヘ明珠ノ功德、カクノゴトク見成ナルユヘニ、イマノ見色聞聲ノ觀音彌勒アリ、

現身說法ノ古佛新佛アリ、正當恁麼時、或虛空ニカカリ衣裏ニカカル、或^{トカイ}領下ニヲ

サメ^{モトリ}髻中ニヲサムル、皆盡十方界一顆明珠ヘ、衣ノ裏ニカカルヲ様子トセリ、ヲモ

テニカケムト道取スル事ナカレ、髻中領下ニカカルヲ様子トセリ、髻表領表ニ弄セ

ムト擬スル事ナカレ、醉酒ノ時節ニ珠ヲアタフル親友アリ、親友ニハカナラズ珠ヲ

沙砂（長）（瑠）（洞）（普）
裏裡（瑠）（多）

月面—右註、クワツ（普）
往古—右註、ワウコ・左註、ムカシ（普）
不換—右註、フワン・換—左註、カエス（普）

※「スル、ユヘニ」ト附點ス（龍）

※諸本「スナハチ」ニ作ル
有如無始—左註、ハシメナキカコトクナルコトナリ（普）
如始歟（龍）・如ニ（長）

兩顆三顆—左註、フタマロクレ ミマロクレ（瑠）（普）

※①②諸本「コレ」・「コレ」ニ作ル
集—右註、シヤク（普）
※③瑠本「ナリ」ノ下「全身コレ眞實體ナリ、全身コレ一句ナリ」トアリ、重寫ノ誤リカ

身一心（多）
罣—尋（耕）（洞）・罣碍—右註、ケケ・左註、サハリ（普）
シ—（瑠）・圓陀陀地—左註、マロニシテメクル（瑠）（普）
轉輶輶—左註、メクル（瑠）（普）・輶—糖（龍）

「イマノ」ナシ（耕）
「色」ナシ（瑠）

彌勒—右註、「異本ニハ彌陀ヘ」（瑠）

※諸本「アルイハ」ニ作ル
諸本—（瑠）（多）
領下—（アルイハ）ニ作ル

領下—左註、（アルイハ）ニ作ル
左註、（アルイハ）ニ作ル

髻中—右註、（アルイハ）ニ作ル
（アルイハ）ニ作ル

（アルイハ）ニ作ル
（アルイハ）ニ作ル

（アルイハ）ニ作ル
（アルイハ）ニ作ル

（アルイハ）ニ作ル
（アルイハ）ニ作ル

（アルイハ）ニ作ル
（アルイハ）ニ作ル

アタフベシ、珠ヲカケラル時節、必醉酒スルナリ、既是恁麼ハ、盡十方界ニテア
ステニヨレ

ル一顆明珠く、

シカアレバ、則轉不轉ノ面ヲカヘユクニ似タレドモ、則明珠く、ハマサニタマハ▽、
※

如此ヘケリト知、則明珠く、△明珠ハ、カクノゴトクキコユル聲色アリ、既得恁麼
※

ナルニハ▽、我ハ明珠ニハアラジトハタドラルハ、タマニハアラジトウタガハザ
ナルニハ▽、我ハ明珠ニハアラジトハタドラルハ、タマニハアラジトウタガハザ

ルベキナリ▽、タドリ、ウタガヒ、取捨・スル作無作只・題小量ノ見く、サラニ小量ニ
ナルケル(多) ラーク(乾) ラーク(乾)

相似ナラシムルノミく、

△愛セザランヤ▽、明珠如[※]此彩光キワマリナキく、彩彩光光片條條トハ、盡十方

界ノ功德く、タレカコレヲ攬奪セム、行市ニ^シ埠ヲナグル人アラズ、六道ノ因果ニ不
サンドツ

落有落ヲワツラフ事ナカレ、不昧本來ノ頭正尾正ナル、明珠ハ面目也、明珠ハ眼精、
也、然而我モ汝モイカナルカ是明珠、如何コレ明珠ニ非ルトシラザル、百思百不思
シ

※諸本「スナハチ」ニ作ル・多本ハ「則」ニ作ル
轉不轉—左註、メクルトメクラサルト(瑞)

※如此ヘケリト知—カクアリケルトシル(龍)(乾)(耕)
則(德)(長)(瑞)(多) 洞(普) 龍(乾)(耕)(德)(長)(瑞)(多)
スナハチコレ(龍)(乾)(耕)(德)(長)(瑞)(多)

ナルケル(多) ラーク(乾) ラーク(乾)

捨一舍(德)(長)(瑞) 洞(普) 左註、ナスト(ナヌス)トナリ(瑞)
作無作(多) ノ下「モ」(龍)(乾)(耕)(德)(長)(瑞)(多)
洞(普) ナ(龍)(乾)(耕)(德)(長)(瑞)(多)

※諸本「タタシハラク」ニ作ル●題—且ク(多)

諸本、「カクノコトクノ」ニ作ル
「トハ」ノ下「ノ」(龍)(乾)(長)(瑞)(多) 洞(普)
「トハ」ナシ(龍)(乾)(長)(瑞)(多) 洞(普)
右註、サイタツ・左註、ヲシカイスルナリ(普)
行市—右註、アンシ・左註、ユク、イチニ(普)・左註、イ

撫奪—右註、サイタツ・左註、ヲシカイスルナリ(普)
行市—右註、アンシ・左註、ユク、イチニ(普)・左註、イ
チニユク(瑞)

不昧本來—左註、モトヨリクラカラサル(ス)(瑞)(普)
頭正尾正—左註、ハシメモヨン、ヲハリモヨン(普)
精—睛(耕)(瑞)(多) 洞(普)

※諸本「シカアレトモ」ニ作ル
※諸本「イカナルカ」ニ作ル●多本「如何是」ニ作ル

ハ 明明ノ草料^{リヤウ}ヲ・ムスビ來ドモ、玄沙ノ法道ニヨリテ明珠へケル身心ノ様子ヲモ聞知

リ明ラメツレバ、心是ワタクシニアラズ、起滅^{キメツ}ヲ誰トシテカ明珠へ、明珠ニ非ズト

取捨ニワヅラハム、タトヒタドリワヅラフモ、明珠ニアラヌニアラズ、明珠ニア

ラヌガアリテオコサセケル行ニモ、念ニモ、ニテハアラザレバ▽、タダマサニ黒山

ヌーン(瑞)

鬼窟ノ進歩退歩、コレ一顆明珠ナルノミ也、

「退歩」ナシ(耕)
「顆」ノ下「の」(普)

△正法眼藏第七

「藏」ノ下「一顆明珠」(耕)(徳)(長)(多)(洞)(普)
(一顆明・瑞本)

※長本・多本・瑞本・洞本・普本、次ノ奥書アリ

〔爾時嘉祐四年四月十八日在(洞本ナシ)雍州宇治縣觀音導利興聖寶林寺示衆
寛元元年(ニ・瑞本)癸卯閏七月廿三日書寫于(瑞・多・
洞本ナシ)越州吉田郡(縣・多本)志比莊吉峰寺院主房
侍者比丘懷努(姓・瑞本・多本・癸・洞本)御判(瑞・
洞本ナシ)・(普本、「侍者……御判」ノ八字ナシ)

△諸本奥書

「永亨正月書」(乾本)

「延寶五曆十月十四日謹書寫 神了拜」(耕本)

「肯應永己亥夏四月初六拜謹訖大驚山佛陀禪寺住持比丘梵清」(德本)

「三州橘頭郡中島山長圓禪舍二世勅特賜碑堂惠頭陀書 寶永二十一甲申歲九月念八貢」(長本)

「建治三年夏安居書寫之 寬海」(瑞本)

「嘉慶三年三月三日在永平寺衆寮奉書寫之 宋吾」(洞本)
▲普本、「一顆明珠卷」反古紙端書ニ「寛延三年庚午十一月四日畫寫畢」トアリ、大忍ニ依ル書寫年時ヲ示ス

草料—左註、サウアンノギヘ(瑞)(普)
ムスビ—結テ(多)
※諸本「キタレトモ」ニ作ル
沙^レ砂(耕)(瑞)(洞)(普)
「身心ノ」ナシ(瑞)

非スト—アラサルト(龍)(乾)(耕)(徳)(長)(多)(洞)
(普)・アラサリト(瑞)

捨^レ舍(龍)(乾)(徳)(長)(瑞)(洞)
モートモ(耕)(洞)

「ニ」ナシ(瑞)

※諸本「コレ」ニ作ル
非スト—アラサルト(龍)(乾)(耕)(徳)(長)(多)(洞)
(普)・アラサリト(瑞)

捨^レ舍(龍)(乾)(徳)(長)(瑞)(洞)
モートモ(耕)(洞)

「ニ」ナシ(瑞)

正法眼藏第八※

心不可得

釋迦牟尼佛言、過去心不可得、現在心不可得、未來心不可得、

コレ佛祖ノ參究ナリ、不可得裏ニ過去現在未來ノ窟籠ヲ廻來セリ、シカレドモ自家

「裏」（耕）（瑠）
「シカレトモ」（シカアレトモ）（龍）（秘）（耕）（長）（瑠）
（瑠）

ノ窟籠ヲ用キタレリ、イハユル自家トハ心不可得く、而今ノ思量分別ハ、心不可得

「諸本「モチヰ」ニ作ル・ヲ用キタレリ」（モキキタレリ）
（瑠）
トハ一トイ（牛）フハ（龍）（乾）（秘）（耕）（長）（瑠）
「ノ」ナン（乾）

ヘ、使得十二時ノ渾身、コレ心不可得ナリ、△佛祖ノ入室ヨリコノカタ、心不可得

「コレ」ナシ（聞）

ヲ會取ス、イマダ佛祖ノ入室ニアラザレバ、心不可得ノ問取△ナシ、道著ナシ、

「ニ」ナシ（龍）（乾）（秘）（耕）（長）（瑠）
著（秘）（長）

△見聞セザルナリ、經師論師ノヤカラ、聲聞緣覺ノタグヒ、夢也未見在ナリ、ソノ

ナリ也（耕）

△カキニアリ、

△イハユル、德山△宣鑒禪師、△ソノカミ金剛般若經ヲアキラメタリト自稱ス、ア

「タリト」ナシ（瑠）
セムカン

ルイハ周全剛王ト自稱ス、コトニ▽、「^{シャウリウノシヨ}青龍疏ヲヨクセリ」ヘト稱ス、サラニ十

疏一疏(長)

二擔ノ書籍ヲ撰集セリ、齊肩ノ講者ナキガゴトシ、シカアレドモ、文字法師ノ末流・

籍一箱(乾)
齊一齊(秘)・齊肩一齊肩(耕)
「字」ノ下「ノ」(耕)
「流」ノ下「ヲ」(秘)

ナリ、アルトキ▽南方△ニ嫡嫡相承ノ無上佛法アルコトヲキキテ、イキドホリニタ

「上」ノ下「ノ」(耕)

ヘズ、經書ヲタヅサエテ山川ヲワタリユク、チナミニ龍潭ノ信禪師ノ會ニアヘリ、

カノ會ニ投ゼントオモムク、中路ニ歇息セリ、トキニ老婆子キタリアヒテ、路側ニ歇

「ニ」ナシ(秘)
「路」ノ下「ノ」(耕)

息セリ、トキニ鑒講師トフ、ナンヂハコレナニ人ゾ、婆子イハク、ワレハ賣餅ノ老婆

「子」ノ下「ノ」(耕)
賣一買(乾)(長)・買△賣乎▽(瑠)・賣餅(耕)
※乾本「ナニニカセン、德山イハク、モチキヲカフテ」ノ
十八字ヲ脱ス

子ナリ、德山イハク、ワガタメニモチキヲウルベシ、婆子イハク、和尚モチキヲカ

「山」ノ下「ノ」(耕)

フテナニニカセン、德山イハク、モチキヲカフテ點心ニスベシ、婆子イハク、和尚

「ニ」ナシ(秘)
「山」ノ下「ノ」(耕)
「カ」ノナシ(秘)
「子」ノ下「ノ」(耕)
「山」ノ下「ノ」(耕)
「ノ」ノナシ(秘)
「山」ノ下「ノ」(耕)
「カ」ノナシ(秘)
「子」ノ下「ノ」(耕)
「山」ノ下「ノ」(耕)

ノソコバクタヅサエテアルハ、ソレナニモノゾ、德山イハク、ナンヂキカズヤ、

ワレハコレ周金剛王ナリ、金剛經ニ長ゼリ、通達セズトイフトコロナシ、ワガイマ

王一經(秘)
「トコロ」ナシ(秘)

タヅサエタルハ、金剛經ノ解釋ナリ、カクイフヲキキテ婆子イハク、老婆ニ一問ア

タツサエタルハ—タツタエナルハ(瑠)
「テ」ナシ(秘)
「子」ノ下「ノ」(耕)
婆—婆子(秘)

リ、和尚コレヲユルスヤイナヤ、徳山イハク、ワレカツテ金剛經ヲキクニイハク、過去心不可得、

「山」ノ下「ノ」（耕）

カセテトフベシ、婆子イハク、ワレカツテ金剛經ヲキクニイハク、過去心不可得、

「子」ノ下「ノ」（耕）

現在心不可得、未來心不可得、イマイヅレ心ヲカモチキヲシテ、イカニ點ゼントカ

「ヲ」ナシ（秘）
點セントカスル—點トセントカスル（瑠）

ナラハ—ナランニハ（龍）（乾）（秘）（耕）（長）（瑠）

スル、「和尚」ヘモシ▽道得ナラムニハ餅ヲウルベシ、和尚モシ道不得ナラバモチ
キヲ不可買、徳山トキニ茫然トシテ祇對スベキトコロオボエザリキ、婆子スナハチ

※不可買—ウルヘカラス（龍）（乾）（秘）（耕）（長）（瑠）
※耕本「ミロヲ、ホヘサリキ」ト讀點ヲ付ス●「ロ」ノ下
「ヲ」（秘）●スナハチ—便（瑠）

拂袖シテイデヌ、ツキニモチキヲ徳山ニウラズ、ウラムベシ、數百軸ノ釋主、數

十年ノ講者、ワヅカニ弊婆^{ノイ}ノ一間ヲウルニ、タチマチニ負處ニ墮シテ祇對ニオヨ

婆—婆子（瑠）

バザルコト、正師ヲミルト、正師ニ師承セルト、正法ヲキケルト、イマダ正法ヲキ

カズ、正師ヲミルト、ハルカニコトナルニヨリテカクノゴトク、徳山コノトキハ

ミサル—ミル（耕）
クーン（秘）（長）

ジメテイハク、「畫ニカケル餅、飢ヲ」ヘヤマルニアタハズト、イマハ龍潭ニ嗣法

ムーマ（秘）

スト稱ス、ツラツラコノ婆子ト徳山ト相見スル因縁ヲオモヘバ、徳山ノムカシアキ

ラメザルコトハ、イマキヨユルトコロナリ、龍潭ヲミシヨリノチモ、ナホ婆子ヲ怕

「ヨリ」ナシ（秘）
「ヲ」ナシ（秘）

却シツベシ、ナホコレ參學ノ晚進ナリ、超證ノ古佛ニアラズ、婆子ソノトキ德山ヲ

晚脱（秘）

杜口セシムトモ、實ニソノ人ナルコト、イマダサダメガタシ、ソノユヘハ、心不可

實ニ一マコトニ（秘）
「ニ」ナシ（瑠）

得ノコトバヲキキテハ、心ウベカラズ、心アルベカラズトノミオモヒテ、カクノゴ

トクトフ、德山モシ丈夫ナリセバ、婆子ヲ勘破スルチカラアラマシ、スデニ勘破セ

マシカバ、婆子マコトニソノ人ナル道理モアラハルベシ、德山イマダ德山ナラザレ

バ、婆子ソノ人ナルコトモ、イマダアラハレズ、現在大宋國ニアル雲衲霞袂、イ

「ソノ」ナシ（秘）
「マタアラハレス—未顯（瑠）

タヅラニ德山ノ對不得ヲワラヒ、婆子ガ靈利ナル事ヲホムル、イトハカナカルベシ、

對不得—對不得（耕）
「ワラヒ—咲（瑠）

「ル」ノ下「ハ」（龍）（乾）（秘）（耕）（長）（增）

ヲロカナル也、ソノユヘハ、イマ婆子ヲ疑著スル、ユヘナキニアラズ、イハユルソ

「一キハヲ乎（耕）
著—着（乾）（秘）（耕）

ノチナミ、德山道不得ナランニ、婆子ナンゾ德山ニムカフテイハザル、和尚イマ道

「ミ」ノ下「ニ」（秘）（耕）
道不得—道不得（耕）

不得ナリ、サラニ老婆ニトフベシ、老婆カヘリテ和尚ノタメニイフベシ、カクノゴ

婆—婆子（耕）

トクイヒテ徳山ノ問ヲエテ、徳山ニムカフテイフコト道是ナラバ、婆子マコトニソ

マコト—眞（耕）

ノ人ナリイフコトアラハルベシ、問著・タトヒアリトモ、イマダ道處アラズ、ムカシ

著—着（乾）（秘）（長）

ヨリイマダ一語ヲモ道著・セザルヲ、ソノ人トイフコトイマダアラズ、イタヅラナル

「ト」ナシ（秘）

自稱ノ始終、ソノ益ナキ徳山ノムカシニテミルベシ、イマダ道處ナキモノヲユルス

ベカラザルコト、婆子ニテシルベシ▽、

心ミニ徳山ニカハリテイフベシ、婆子マサシク恁麼問著セムニ、徳山則婆子ニ向テ

諸本「[○]著—着（乾）（秘）（長）」ノ下「[○]作ル

イフベシ、恁麼則你莫ニ與レ吾賣レ餅一、モシ徳山如此イハマシカバ、剣利ノ參學ナ

諸本「[○]賣—買（龍）（乾）（秘）（耕）（長）・買△賣歟▽（瑠）」ノ下「[○]作ル

ラム、婆子モシ徳山トハム、現在心不可得、過去心不可得、未來心不可得、今餅ヲ

「カ」イツレ（龍）（乾）（秘）（耕）

シテ何ノ心ヲカ點セムトカスル、如此問セムニ婆子則徳山ニ向テ可云、和尚ハ只餅

諸本「[○]問セムニカクノコトク」ノ下「[○]作ル

ノ心ヲ點ズベカラズトノミ知テ、心ノ餅ヲ點ズル事ヲ不知、心ノ心ヲ點ズル事ヲモ

諸本「[○]問セムニカクノコトク」ノ下「[○]作ル

シラズ、恁麼イハムニ、徳山定擬議スペシ、當恁麼時、餅三枚ヲ拈ジテ徳山ニ度

諸本「[○]「サタメテ」ニ作ル」枚一枝（龍）（乾）（瑠）・牧（秘）

與・スベシ、徳山トラムト擬セムトキ、婆子可云[※]、過去心不可得、現在心不可得、未

「ト」ナシ（秘）
「トラムーナラン」（秘）

來心不可得、モシ又徳山展手擬取セズバ、一餅ヲ拈ジテ徳山ヲ打テ可云[※]、無魂屍子

展—展（聞）
打テ—ウチテ（龍）（乾）（秘）（耕）（長）（瑠）
※諸本「イフヘシ」ニ作ル

你莫忙然、△カクノゴトクイハニ▽、徳山云事アラバヨシ、無云事ニハ、婆

忙—茫（龍）（乾）（秘）（耕）（長）（瑠）
云事—イフコト（龍）（乾）（長）
※諸本「イフコトナカラ」ニ作ル

子サラニ爲徳山可云、タダ拂袖シテサリタル、袖ノ中ニ蜂アリトモ覺エズ、△徳山

※諸本「徳山ノタメニイフヘシ」ニ作ル
サリタル—サル（龍）（乾）（秘）（耕）（長）（瑠）
中ニ—ナカニ（龍）（乾）（耕）（長）（瑠）
蜂—峰（瑠）

モ、ワレハイフコトアタハズ、老婆ワガタメニイフベシトモイハズ、シカアレバイ

フベキヲイハザルノミニアラズ、トフベキヲモトハズ▽、アハレムベシ、婆子徳山

著—着（乾）（秘）
長本「アラスト、イフヘキヲモ」ニ作ル
ヘシ—ヘキナリ（瑠）
オヨソ—オホヨソ（乾）（長）

過去心、未來心、問著、道著、未來心不可得ナルノミハ、△オヨソ徳山、ソレヨリ

ノチモサセル發明アリトモミヘズ、タダ▽アラアラシキ造次△ノミナリ▽、久

龍（瑠）
※諸本「ヒサシク」ニ作ル

潭ニトブラヒセバ、頭角觸折スル事モアラマシ、頷珠ヲ正傳スル時節ニモアハマ

トブラヒセバ—サブラハセバ（秘）

シ、ワヅカニ吹滅紙燭ヲミル、傳燈ニ不足く、

シカアレバ參學ノ雲水、カナラズ勤學ナルベシ、容易ニセシハ不是ナリ、勤學ナリ

セシハ—セバ（秘）・セシカバ（瑠）

シハ佛祖ナリ▽、凡心不可得トハ、畫餅一枚ヲ賣弄シテ、一口ニ咬著カウチヤク・嚼ヤクシム盡スルヲイフ、

シハ・シカハ(増)
諸本「オホヨソ」ニ作ル
買枚マエバ・
買(乾)瑞マサキヨソ
左註・
買賣歟マエバ・
嚼ヤクシム
咬著カウチヤク・
嚼ヤクシム
左註・
咬著カウチヤク・
嚼ヤクシム
カム事カムモノ・
盡マツメ

△正法眼藏第八

爾時仁治二年辛丑夏安居于雍州宇治郡。

「第八」ナシ、「心不可得」トアリ（秘）

「爾時」于時（秘）・峠（耕）・爾（其）（瑠）

郡一群（秘）

觀音導利興聖寶林寺示衆▽

△諸本與書▽

「永亨二年正月書」（乾本）

「延寶五曆十月十四日謹書」（耕本）

禪了「百拜」（耕本）

正法眼藏第九

古佛心

祖宗ノ嗣法スルトコロ、七佛ヨリ曹谿ニイタルマデ四十祖ナリ、曹谿ヨリ七佛ニイ

タルマデ四十佛ナリ、七佛トモニ向上向下ノ功德アルユヘニ曹谿ニイタルマデ四十祖ナリ、曹谿ヨリ七佛ニイ

イタル、曹谿ニ向上向下ノ功德アルガユヘニ、七佛ヨリ正傳シ、曹谿ヨリ正傳シ、

後佛ニ正傳ス、タダ前後ノミニアラズ、釋迦牟尼佛ノ時、十方諸佛アリ、青原ノ時、

南嶽アリ、南嶽ノ時、青原アリ、乃至石頭ノトキ、江西アリ、アヒ墨礙セザルハ不礙ニアラザルベシ、△カクノゴトクノ功德アルコト、參究スベキナリ▽、向來ノ四

十位ノ佛祖、トモニコレ古佛ヘト云ヘドモ、心アリ、身アリ、光明アリ、國土アリ、

※聞本、抄本「正法眼藏」ノ總題號ヲ省略シ「古佛心第九」
トノミ記ス。今ハ龍本ソノ他ノ表記ニ順ウ（乾）（耕）
（長）（瑠）（洞）（普）同ジ。正本ハ散佚シ、德本ハ燒失シテ本卷ヲ闕ク。尙、龍本・
乾本ニハ「舉古」有リ

△龍本舉古▽

「先師曰與宏智古佛相見・疎山曰大慶嶺頭有古佛相見・雪峰曰趙州古佛・西京光宅寺大證國師・國師因僧問如何是古佛心牆壁・漸源中興大師因僧問如何是古佛心師云世界崩壞」

△乾本舉古▽

「九古佛心付國師古佛心・付漸源仲古佛心世界崩壞・付圓悟云稽首曹溪真古佛・付疎山大慶嶺古佛放光・付雪峰云曹趙州古佛・付大證國師帝釋宮請天衆說法」
▲妙本、卷初ニ次ノ記事有リ
「官本六十卷合卷十六之内三州築山妙昌禪寺什寶物」

祖宗—右註、ソソウ（瑠）（普）
曹谿—左註、ヤマノナ（普）●谿・谿—溪（長）（多）

「ル」ノ下「カ」（龍）（乾）（耕）・（長）（多）（瑠）（洞）
(普)
谿—溪（長）（瑠）（多）

①谿—溪（長）（瑠）
「ユヘニ」ナシ（普）
②谿—溪（耕）（長）（多）（普）

江西—右註、カウセイ・左註、トコロノナ（普）
墨—尋（耕）（多）（洞）・墨礙—右註、ケケ・左註、サハリ
(普)
不礙—右註、フケ・左註、サハラス（普）

向來—左註、カミツカタ（普）

過去久矣^{キウイ}アリ、未曾過去アリ、タトヒ未曾過去ヘトモ、タトヒ過去久矣ヘトモ、同

ヒサシ^{ヒサシ}

過去久矣—左註、スキヌルコトフサシ(瑠)・スキヌルコト
ヒサシ(普)
「タトヒ未曾過去ヘトモ」ナシ(耕)

ク是古佛ノ功德ナルベシ、古佛ノ道ヲ參學スルハ、古佛ノ道ヲ證スルナリ、代代ノ

※

諸本「コレ」ニ作ル
「代」ナシ(乾)・左註、イヨイヨ(耕)

古佛ハ、イハユル古佛ハ、新古ノ古ニ一齊ナリト云ヘドモ、サラニ古今ヲ超出セリ、

一齊—右註、イサイ(普)
超出—左註、コヘイテタリ(普)

古今ニ正直^{チキ}ヘ、

先師云、與宏智古佛相見、

※「抄」ニハ「云」ノ下「是ハ如淨御事ヘ」ト註記アリ
諸本「イハク」ニ作ル。云(瑠)
宏—宏(龍)
智—知(瑠)

ハカリシリヌ、天童ノ屋裏^①ニ古佛アリ、古佛ノ屋裏^②ニ天童アル事ヲ、

圓悟禪師曰、稽首曹谿眞古佛、

圓—圓(龍)(乾)(耕)(長)(瑠)(洞)(普)
谿—溪(長)(多)
※諸本「イハク」ニ作ル。云(瑠)

シルベシ、釋迦牟尼佛ヨリ第三十三世ハ、コレ古佛ヘト稽首スベキヘ、圓悟禪師ニ

古佛ノ莊嚴光明アルユヘニ、古佛ト相見シキタルニ、恁麼ノ禮拜アリ、然者則曹

「コレ」ナシ(長)
圓—圓(龍)(乾)(耕)(瑠)(洞)(普)
莊嚴—左註、カサリ(瑠)(普)
※諸本「スナハチ」ニ作ル(龍)

谿ノ頭正尾^{シム}^{シム}草料^{サウレウ}シテ、古佛ハ如此ノ巴鼻ナル事ヲシルベキナリ、△コノ巴鼻ア

頭正尾正—右註、テウシンヒシン(多)(普)・左註、ハシ
メモヨシ、ヲハリモヨシ(普)・左註、同(瑠)
※諸本「カクノコトク」ニ作ル
ナル—アル(長)・ナ—アヘイニ▽(多)

ルハ、コレ古佛ナリ▽、

※龍本「ナリ」ノ下「本分草料ト云時ハタマシイヘ」ト細
註ス

疎山曰、大廈嶺頭有古佛、放光射到此間、
※諸本「イハク」ニ作ル。云（瑠）
註、山ノ名ヘ（瑠）（耕）（長）（多）（瑠）（普）・疎山一左

△シルベシ、疎山スデニ▽與古佛相見△ストイフコトヲ、ホカニ參尋スペカラズ、
※諸本「イハク」ニ作ル。云（瑠）
註、山ノ名ヘ（瑠）（太）（多）

古佛ノ有處ハ、大廈嶺頭ナリ、古佛ニアラザル自己ハ、古佛ノ出處ヲ▽不可知、
※諸本「イハク」ニ作ル。云（瑠）
註、山ノ名ヘ（瑠）（太）（多）

△古佛ノ在處ヲ知ハ古佛ナルベシ、
※諸本「イハク」ニ作ル。云（瑠）
註、山ノ名ヘ（瑠）（太）（多）

雪峯曰、趙州古佛、
※諸本「イハク」ニ作ル。云（瑠）
註、山ノ名ヘ（瑠）（太）（多）

シルベシ、趙州タトヒ古佛ヘトモ、雪峯モシ古佛ノ力量ヲ分奉セラレザラムハ、古
（普）
註、山ノ名ヘ（瑠）（太）（多）

佛ニ奉覲スル骨法ヲ了達シガタカラム、今ノ行履ハ、古佛ノ加被ニヨリテ古佛ニ參
（普）
註、山ノ名ヘ（瑠）（太）（多）

學スルニハ、不答話ノ功夫アリ、△イハユル雪峯老漢大丈夫ナリ、古佛ノ家風オヨ
（普）
註、山ノ名ヘ（瑠）（太）（多）

ビ古佛ノ威儀ハ、古佛ニアラザルニハ相似ナラズ、一等ナラザルナリ▽、シカアレ
（普）
註、山ノ名ヘ（瑠）（太）（多）

バ、趙州ノ初中後善ヲ參學シテ、古佛ノ壽量ヲ參學スベシ、
（普）
註、山ノ名ヘ（瑠）（太）（多）

西京光宅寺大證國師ハ、曹谿ノ法嗣ヘ、△人帝・天帝オナジク恭敬尊重スルトコロ
（普）
註、山ノ名ヘ（瑠）（太）（多）

ナリ、マコトニ神丹國ニ見聞マレナルトコロナリ、四代ノ帝師ナルノミニアラズ、

皇帝テヅカラミヅカラ車ヲヒキテ參内セシム、イハンヤ、マタ帝釋宮ノ請ヲエテ、

皇帝右註、ハウティ（瑠）
ムーん（普）
「タ」ノ下「天」（多）

ハルカニ上天ス、諸天衆ノナカニシテ、帝釋ノタメニ說法ス▽、

「ノ」ナシ（耕）
說法右註、ホツホウ（普）

國師因僧問、如何是古佛心、師云、牆壁瓦礫、

イハユル問處ハ、這頭得恁麼ト云ヒ、那頭得恁麼ト云ヘ、△コノ道得ヲ舉シテ問處

這頭得右註、シャテウテ・左註、コノハシメエタリ（普）
・左右註、コノハシモエタリ（瑠）●那頭得右註、ナテウ
テ・左註、アノハシメエタリ（普）
道得タウテ（普）

トセルナリ▽、此問處、ヒロク古今ノ道得トナレルナリ、コノユヘニ花開ノ草木百

ルナリーリ（龍）（乾）（耕）（長）（瑠）（多）（洞）（普）
草一萬（龍）（乾）（耕）（長）（瑠）（多）（洞）（普）

草、コレ古佛ノ道得ナリ、△古佛ノ問處ナリ▽、世界起ノ九山八海、△コレ古佛ノ

世界起左註、ヨノナカフコル（普）

日面月面ナリ▽、古佛ノ皮肉骨髓ヘ、△サラニ▽又古心ノ行佛ナルアルベシ、△古

「ノ」ナン（瑠）

心ノ證佛ナル有ベシ、古心ノ作佛ナル有ベシ、△佛古ノ爲心ナルアルベシ▽、古

※諸本「古心ノ作佛ナル有ベシ」ナシ・多本「イニ」トシ
テ記ス「古心ノ作佛ナル有ベシ」ナシ・多本「イニ」トシ
古心口△古イ▽（多）

心ト云ハ、心古ナルベキガユヘナリ、心佛ハ必古ナルベキガユヘニ、古心ハ椅子竹・

「ヘキ」ナシ（龍）（乾）（耕）（長）（瑠）（多）（洞）（普）
※諸本「カナラス」ニ作ル
「ハ」ナン（龍）

木ヘ、盡大地覓一箇會佛法人不可得ヘ、和尚喚這箇一作甚麼△ナリ▽、今ノ

覓箇會佛法人不可得左註、モトムルヒトリノフツホウヲ
シレルヒトヲヘカラス（普）
這箇左註、コレヲ（普）

時節因縁、及塵刹虛空共ニ古心ニアラズト云事ナシ、古心ヲ保任スル、古佛ヲ保任

※諸本「オヨヒ」ニ作ル
心一佛へ心イハ（多）

スル、一面目ニシテ兩頭保任ヘ、兩頭畫圖ヘ、

兩頭畫圖—右註、フタツノハシソツ（瑠）●右註、リヤウ
テウエツ・左註、フタツノハシエニカケル（普）
畫圖—右註、クワト（龍）

師曰、牆壁瓦礫、

イハユル宗旨ハ、牆壁瓦礫ニムカヒテ道取スル一進アリ、牆壁瓦礫ナリ、道出スル

宗旨—右註、ソウシ・左註、ムネ（普）
「瓦礫」ナシ（龍）

一途アリ、牆壁瓦礫ノ、牆壁瓦礫ノ許裏ニ道著スル一退アリ、コレラノ道取ノ現成

許裏—左註、ソノウチ（瑠）（普）・裏—裡（多）
道著—左註、イウナリ（普）●著—着（乾）（耕）（瑠）（多）
一退—左註、ヒトシリソキ●退—右註、ツイ（普）

スルトコロノ圓成十成ニ千仞萬仞ノ壁立セリ、匝地匝天ノ牆立アリ、一片半片ノ瓦

セーイアイ（多）
匝・匝—（龍）（洞）（普）

蓋アリ、乃大乃小ノ礫尖アリ、

「ノ」ナシ（乾）
礫尖—左註、コイシスルトナリ（普）

如^{サン}此アルハ、只心ノミニアラズ、則是身ヘ、乃至依正ナルベシ、シカアレバ、作麼

※諸本「カクノコトク」ニ作ル
※諸本「スナハチコレ」ニ作ル
※諸本「カクノコトク」ニ作ル

生^{サン}是牆壁瓦礫ト問取スベシ、道取スベシ、答話^{タウワ}セムニハ、古佛心ト答取スベシ、如

問取—左註、トウナリ（普）
答話—左註、コタウルコトハ（普）
※諸本「カクノコトク」ニ作ル

此保任シテサラニ參究スベシ、イハユル牆壁瓦礫ハ、イカナルベキゾ、ナニヲカ牆

〔テ〕ノ下「のちに」（耕）（洞）（普）・ノチニ（瑠）（多）
參究—左註、ナラウ（普）
「瓦礫」ナシ（龍）（乾）（耕）（瑠）（洞）（普）

壁トイフ、ヘイマイカナル形段ヲカ具足セルトヽ、審細ニ參究スベシ、造作ヨリ牆

形段—左註、カタチ アリサマ（瑠）（普）・段—躰ヘ段
イハ（多）
審細—左註、アキラカニ（普）

壁瓦礫ヲ出現セシムルカ、牆壁瓦礫ヨリ造作ヲ出現セシムルカ、△造作カ、造作ニ

「瓦礫・瓦礫」ナシ（龍）（乾）（耕）（長）（瑠）（多）（洞）
(普)

アラザルカ、有情ナリトヤセン、無情ナリヤ△、現前スヤ、不現前ナリヤ、△カク

ノゴトク功夫參學シテ△、タトヒ天上人間ニモアレ、此土他界ノ出現ヘトモ、古佛

功一工（多）
此土他界一左註、コノクニ カノクニ（瑠）●コノクニカ
クノクニナリ（普）

心ハ牆壁瓦礫ヘ、サラニ一塵ノ出頭シテ、染汚スルイマダアラザルヘ、

出頭一出頭頭（瑠）●普本「出」ノ下「現△正本ニアリ△」
ト欄外ニ註記アリ

漸源仲興大師、因僧問、如何是古佛心、師曰、世界崩壞、僧云、爲二甚麼世界崩

染汚一右註、センワ・左註、ツミ、ケカル、（普）

崩壞一左註、クツシ、ヤフル（瑠）

壞、師曰、寧無我身、

イハユル世界ハ、十方皆佛世界ナリ、非佛世界、未有ナリ、崩壞ノ形段ハ、此盡十

崩壞一諸本「ミナ」ニ作
崩壞一右註、ホウエ（瑠）（普）・左註、クツレヤフルナリ（長）
・クツレカハル（普）
形段一左註、カタチアリサマ（普）

方界ニ參學スベシ、自己ニ學スル事ナカレ、△自己ニ參學セザルユヘニ、崩壞ノ

學一覺（洞）

正當恁麼時ハ、一條兩條三四五條ナルガニヘニ無盡條ナリ、彼條條、ソノ寧無我

「正」ナシ（耕）（洞）・普本「正△正本ニアリ△」ト註記ス
一條一左註、ヒトスチ（瑠）（普）
兩條一左註、フタスチ（瑠）（普）
ノ一レ（龍）（乾）（耕）（長）（瑠）（多）（洞）（普）
寧無我身一寧無我身（瑠）
而今一右註、シキン・左註、イマ（瑠）

身ヘ、我身ハ寧無く、而今ヲ自惜シテ我身ヲ古佛心ナラシメザル事ナカレ、マコト

ニ七佛以前ニ古佛心壁豎ス、七佛以後ニ古佛心才生ス、諸佛以前ニ古佛心花開ス、

壁豎一牆壁△不審ナリ△（乾）・右註、ヘキリウ・左註、カ
ヘノコトクニタテル（普）
才生一右註、サイシャウ・左註、ワツカニナル（瑠）

諸佛以後古佛心結果ス、△古佛心以前ニ古佛心脱落ヘ」、

「後」ノ下「ニ」（龍）（乾）（耕）（長）（瑠）（洞）（多）
結果（普）左註、コノミラムスフ（瑠）（普）
脱落（右註、トヅラク・左註、解脫マヌカレタルナリ（普）
左註、同（瑠）

△正法眼藏古佛心第九

爾時寛元元年癸卯四月二十九日。

在六波羅蜜寺示衆△

元一二（瑠）
「日」ナシ（普）

蜜||密（瑠）（洞）（普）
※耕本・瑠本・多本・洞本・普本、次ノ奥書アリ

「寛元一年甲辰五月十二日在越州吉峯庵下侍司書寫（之、
瑠本）懷奘（奘、耕本・瑠本）（多）」

△諸本奥書△

「永亨二年正月書」（乾本）

「今延寶五年十月十五日 越州永平寺裡謹書 禪了拜」（耕

本）

「嘉慶三年二月六日奉書寫之 宋晉」（洞本）
「見わたせは ひらね高ねの雪きえて わかなつむへき
春はきにけり」（普本末紙ニアリ、偶詠ノ戯レ書キカ）

正法眼藏第十

大 悟

佛佛ノ大道ツタハレテ綿密ナリ、祖祖ノ功業アラハレテ平展ナリ、コノユヘニ大悟現成シ、不悟至道シ、省悟・弄悟シ、失悟・放行ス、コレ佛祖家常ヘ、舉拈スル使得十二時アリ、抛却スル被使十二時アリ、△サラニ△此關根子ヲ跳出スル弄泥團モアリ、弄精魂モアリ、大悟ヨリ佛祖必恁麼現成スル參學ヲ究竟スト云ヘドモ、大悟ノ渾悟ヲ佛祖トセルニハアラズ、佛祖ノ渾佛祖ヲ渾大悟ヘトニハアラザルナリ、佛祖ハ大悟ノ邊際ヲ跳出シ、大悟ハ佛祖ヨリ向上ニ跳出スル面目ヘ

シカアルニ人根ニ多般アリ、イハク生知、コレハ生ジテ生ヲ透脱スルヘ、イハユルハ生ノ初中後際^{サイ}ニ體究ナリ、△イハク△、學而知、コレハ學シテ自己ヲ究竟ス、イハ

生知—左註、ウマル、ヨリモノシリタル（瑞）
シテ—死ノ△シティニ△（多）
サル—す（耕）

※聞本・抄本「正法眼藏」ノ總題號ヲ省略シ「大悟第十」トノミ記ス。今ハ龍本ソノ他ノ表記ニ順ウ。（乾）（耕）（長）（瑞）（洞）（普）同ジ。正本ハ散佚シ、德本ハ焼失シテ本卷ヲ闕ク。尙、龍本・乾本ニハ「舉古」有リ
△龍本舉古△第二冊卷初
「十 大悟付臨齊云不悟者難得・付花嚴靜大悟破鏡問答・付米胡今時人二頭」

「臨濟院慧照大師云大唐國裡不見一人不悟者難得・華嚴寺休靜因僧問大悟底人却迷時如何師云破鏡一・米胡和尙令僧問△仰山△時人還假悟否」

△乾本舉古△第二冊卷初

「十 大悟付臨齊云不悟者難得・付花嚴靜大悟破鏡問答・付米胡今時人二頭」

綿密—左註、ツラナリキヒシ（普）
密—蜜（乾）（耕）（長）
平功業—左註、クトク人（瑞）（普）
平展—右註、ヘイゼン（普）・左註、タイラクノヘリ（瑞）
（普）、又ハ、アキラカナル義人（瑞）

省悟弄悟—省悟弄悟ヲ（瑞）
行—右註、アン（多）
家常—左註、イエノナライナリ（瑞）
使得—右註、ステ（多）

被使—左註、ツカワル、（瑞）
—此—ナシ（瑞）
關—開（龍）（乾）（耕）（洞）
模—振（龍）（乾）（耕）（洞）

諸本「カナラス」ニ作ル
※諸本「カナラス」ニ作ル
（洞）

（洞）

渾—右註、ウン（瑞）●多本「渾」ノ下「大イ」
「ニ」ナシ（乾）
サル—す（耕）

ユルハ學ノ皮肉骨髓ヲ體究スルヘ、イハク佛知者アリ、是ハ生知ニアラズ、學知ニ

知—智（耕）

アラズ、自他ノ際ヲ超越シテ、遮裏ニ無端ヘ、自他知ニ無拘ナリ、イハク無師知者。

拘—右註、コウ（龍）（多）
左註、カ、ハル（瑞）●物（洞）
「者」ナシ（耕）

アリ、善知識ニヨラズ、經卷ニヨラズ、性ニヨラズ、相ニヨラズ、自ヲ撥轉^{ハツテン}セズ、

ヨーア（瑞）
セスースル（龍）

他ヲ回互セザレドモ、露堂^{タウ}堂ナリ、コレラノ數般ヒトツヲ利ト認ジ、フタツヲ鈍ト

回互—右註、ウイコ、左註、タカヒメクル（瑞）
數般—左註、アマタノシナ（瑞）

認ゼザルナリ、多般トモニ多般ノ功業ヲ現成スルナリ、^{ヨウ}シカアレバ、イヅレノ

セウ

情無情カ生知ニ非ザラムト參學スベシ、生知アレバ生悟アリ、生證明アリ、生修行

セウ

アリ、シカアレバ、佛祖スデニ調御丈夫ナル、是ヲ生悟ト稱シ來レリ、悟ヲ拈

セウ

來セル生ナルユヘニ如此、參飽^{ハツ}大悟スル生悟ナルベシ、拈悟ノ學ナルユヘニ如此、

①ル—ルカ（龍）（耕）（長）（瑞）（多）（洞）・ル—リカ・
②如此—カクノゴトシ（龍）（乾）（耕）（洞）・カクノコトシ
ク（瑞）・④カクノコトシ（瑞）（洞）・カクノコト

シカアレバ則三界ヲ拈ジテ大悟ス、百草ヲ拈ジテ大悟ス、四大^ハヲ拈ジテ^ハ大悟

※諸本「スナハチ」ニ作ル

ハス^ハ、佛祖ハ^ヲ拈ジテ大悟ス^ハ、公按ヲ拈ジテ大悟ス、皆トモニ大悟ヲ拈來シテ、

※多本「佛祖ヲ拈シテ大悟スイニ」ト記ス
按—案（乾）（長）（多）
※多本「ミナトモニイニ」ト記ス

サラニ大悟スルヘ、ツノ正當恁麼時ハ而今ナリ、

臨濟院慧照大師云、大唐國裏覓モトムルニ一人不悟者難得、

慧—惠（耕）

今慧照大師ノ道取スル所、正脈シキタレル皮肉骨髓へ、不是アルベカラズ、大唐國裏ト云ハ、自己眼睛裏ナリ、盡界ニカカハレズ、塵刹ニトドマラズ、遮裏シヤリニ不悟者

慧—惠（耕）
不是—左註、ヨカラサルコト（瑠）
大一太（多）

ノ一人ヲモトムルニ難得へ、自己ノサ自己モ不悟者ニアラズ、他己ノ今自己モ不悟

者ニアラズ、山人水人ノ古今モトメテ不悟ヲ要スルニ、イマダエザルベシ、學人如※

※諸本「カクノコトク」ニ作ル

此臨濟ノ道ヲ參學セム、虛度光陰ナルベカラズ、シカモ如此ナリト云ヘドモ、サラ

光陰—左註、ヒルヨル（瑠）（普）
※諸本「カクノコトク」ニ作ル

ニ祖宗ノ懷業ヲ參學スベシ、イハク、顛臨濟ニ問スベシ、不悟者難得ノミヲ知テ、

懷業—右註、クワイキヨウ・左註、アリサマノ義（瑠）
●懷—八德イイ（多）
※抄本「是ハ方丈御詞へ」ノ割註アリ

悟者難得ヲ不知ハ未足爲是く、不悟者難得ヲモ參究セルト難云く、タトヒ一人ノ不

未足爲是—左註、ヨントスルニタラス（瑠）
①※諸本「シラスハ」「ハ」ナシ（長）
●セル—セス（瑠）
②※諸本「イヒカタシ」ニ作ル

悟者ヲ覓ニハ難得ヘトモ、半人ノ不悟者アリテ面目雍容魏堂ナル相見シキタル

諸本「モトムル」ニ作ル
「ノレナシ」（耕）
「ルコトナリ」（瑠）
「シ」ナシ（耕）
「シ」ナシ（耕）

ヤイマダシヤ、ヘタヒ▽大唐國裏ニ、一人ノ不悟者ヲ覓ニ難得ナルヲ究竟トスル

裏—裡（多）
※諸本「モトムル」ニ作ル

事ナカレ、一人半人ノ中ニ、兩三箇ノ大唐國ヲモトメ心ミルベシ、難得ヘナリヤ▽

大一太（多）
※諸本「ココロミル」ニ作ル・多本「試ル」

難得ハニアラズヤハ、此眼目ヲソナエムトキ、參飽ハタ佛祖ヘトユルスベシ、※諸本「コノ」ニ作ル

「飽」ノ下「ノ」(龍)(乾)(耕)(長)(瑠)(多)

京兆華嚴寺寶智大師ケイチウ洞山イミナハ因僧問、大悟底人却迷時如何、師云、破鏡不重照キヤ、落

休靜ヒク譯

樹

ト註ス

花難上樹、

今ノ問所ハ、ハ問處ナリトイヘドモハ示衆ノ如シ、ハ華嚴ノ會ニアラザレバ開演セ

所—處(龍)(乾)(耕)(瑠)(多)

ズ、洞山ノ嫡子ニアラザレバ加被スペカラズ、マコトニコレハ參飽佛祖ノ方席ナル

「ノ」ナシ(瑠)
方席—左註、ソノ法會ハ(瑠)

ベシ、ハイハユルハ大悟底人ハ、モトヨリ大悟ヘトニハアラズ、餘外ニ大悟シテタ

底人—右註、チニン(瑠)

クハフルニアラズ、大悟ハ公界ニヲケルヲ、末上ノ老年相見スルニアラズ、自己ヨ

「大悟ハ」ノ三字ナシ(瑠)
「年」ノ下「ニ」(龍)(乾)(耕)(長)(瑠)(洞)(多)
「相見スル」ノ四字ナシ(瑠)

・リ強爲シテ牽挽出來スルニアラザレドモ、カナラズ大悟スルハ、ハ不迷ナルヲ大悟

強—右註、キヤ(龍)・右註、カウイ・左註、シイテ(瑠)
牽挽—右註、ケンハン(龍)・ケンメン(瑠)・左註、ヒク
(龍)

トスルニアラズハ、ハ大悟ノ種草ノ爲ニ、ハジメテ迷者トナラムト擬スペキニモア

擬—左註、ナスラウ(瑠)

ラズハ、大悟人サラニ大悟ス、大迷人サラニ大悟ス、大悟人アルガ如ク大悟佛アリ、※耕本「人」ト見セ消チノ註記アリ

大悟地水火風空ハアリ、大悟露柱燈樓アリ、イマハ大悟底人ト問取スルハ、大悟底人

露柱燈樓—燈籠露柱(多)
樓—籠(龍)(乾)(長)(瑠)(洞)

取—處(耕)

却迷時如何ノ問取、マコトニ問取・スペキヲ問取・スベキヲ問取・スルナリ、華嚴キラハズ、叢席ニ幕

ソウゼキ
シタウ

取・取・取・處(耕)
叢席右註、寺名(瑠)

古ス、佛祖ノ勲業ナルベシ、シバラク功夫スベシ、大悟底人ノ却迷ハ、不悟底人ト

勲業左註、クトクナリ(瑠)
ナルベシナル△ナラ△ヘキナリ(長)
ヘシ△キナリ(龍)(乾)(耕)(瑠)(多)(洞)

一等ナルベシヤ、大悟底人却迷ノ時節ト、大悟ヲ拈來シテ迷ヲ造作スルカ、他那裏

トハ(龍)(乾)(耕)(長)(瑠)(多)(洞)
カニ洞(多)
裏裡(多)

ヨリ迷ヲ拈來シテ、大悟ヲ蓋覆シテ却迷スルカ、又大悟底人ハ、一人ニシテ大悟ヲ

「人」ナシ(耕)

ヤブラズト云ヘドモ、サラニ却迷ヲ參ズルカ、又大悟底人ノ却迷ト云ハ、サラニ

枚ノ大悟ヲ拈來スルヲ却迷トスルカト、カタガタ參究スベキハ、又大悟[※]ハ一隻手^ハ、

枚一枚(龍)(乾)(瑠)
※諸本「悟也」ニ作ル
一一一(耕)

却迷ハ一隻手ナルカ、イカヤウニテモ、大悟底人ノ却迷アリト^{チシ}聽取スルヲ、參來ノ

※諸本「迷也」ニ作ル
ニテニシテ(耕)
聽取左註、キクナリ(瑠)

究徹^{キウチツ}ヘトシルベシ、却迷ヲ親曾ナラシムル大悟アリト可知ナリ

「徹」ナシ(乾)
親曾左註、ムカシヨリ(瑠)
※諸本「シルベキ」ニ作ル

シカアレバ、認賊爲子ヲ却迷トスルニアラズ、認子爲賊ヲ却迷トスルニアラズ、大

悟ハ認賊爲賊ナルベシ、却迷ハ認子爲子ナリ、多處添^シ些子ニヲ大悟トス、少處減^{ケン}

多處添^シ些子右註、タショテンシャス・左註、ヲ・キトコ
ロニスコシキヲソウ(瑠)

些子、コレ却迷ナリ、シカアレバ、却迷者ヲ模著シテ把定^{モチヤク}了ニ大悟底人ニ相見スベ

模摸(龍)(乾)(耕)(瑠)・摸著右註、モシャ・左註、
サクリテ(瑠)

シ、而今ノ自己、コレ却迷ナルカ、不迷ナルカ、檢點將來スペシ、コレヲ參見佛祖
トス、

師云、破鏡不重照、落花難上樹、コノ示衆ハ、破鏡ノ正當恁麼時ヲ道取スルナリ、

シカアルヲ、未破鏡ノ時節ニ心ヲツカハシテ、シカモ破鏡ノ詞ヲ參學スルハ不是ナ[※]

リ、ヘイマ▽華嚴道ノ破鏡不重照落花難上樹ノ宗旨ハ、大悟底人不重照トイヒ、大

樹一枝（瑠）
「底」ナシ（瑠）

悟底人難上樹トイヒテ、大悟底人サラニ却迷セズト道取スルト、會取シツベシ、シ

カアレドモ恁麼ノ參學ニアラズ、人ノ思ガ如クナラバ、大悟底人家常如何トモ問取

〔諸本「オモフ」ニ作ル
家常—左註、ヨノヅネト云義也（長）
トモ—トヲ（龍）・トラ（乾）（耕）（瑠）（洞）・ト（長）
(多)

スベシ、コレヲ答話セムニ、有却迷時トライハム、而今ノ因縁、シカニハアラズ、

トライトヲ（龍）・トウ（長）・ト（多）・「トラ」ナシ（洞）

大悟底人却迷時如何ト△問取スルガユヘニ、正當却迷ヲ未審スルナリ▽、恁麼時節

〔カ〕ナシ（耕）
「迷」ノ下「時」（耕）（長）（多）（瑠）（洞）

未審—左註、イフカン（瑠）

ノ道取現成ハ、破鏡不重照ハ、落花難上樹ハ、落花ノマサシク落花ナル時ハ、百尺ノ

百尺—ハクセキ（瑠）

竿頭ニ昇晉スルトモ、猶是落花ナリ、破鏡ノ正當破鏡ナルユヘニ、ソコバクノ活計

〔頭〕右註、テウ・左註、ハシ（瑠）
昇晉—左註、ノホリス、ム（龍）（長）（瑠）
〔ホル〕諸本「ナホコレ」ニ作ル多本「ナヲコノ」ニ作ル

「コレ」ナシ（龍）
檢—檢（龍）（瑠）（多）（洞）・檢點—左註、カンカエシル
ス（瑠）

見成スレドモ、ヲナジクコレ不重照ノ照ナルベシ、破鏡ト道取シ、落花ト道取スル

見一現（乾）

宗旨ヲ拈來シテ、大悟底人却迷時ノ時節ヲ參取スベキヘ、コレハ大悟ハ作佛ノ如シ、

却迷ハ如衆生、還作衆生ト云ヒ、從本垂迹トラ如云不可學トナリ、彼ハ大覺ヲヤブ

リテ衆生トナルガ如ク云フ、是ハ大悟ヲヤブルトイハズ、大悟ウセヌト云ハズ、迷

※來ト云ハザルヘ、△カレラニヒトイシムベカラズ、マコトニ▽大悟無端ヘ、却迷無端

ヘ、大悟ヲ里礙スル迷アラズ、大悟三枚ヲ拈來シテ、少迷半枚ヲツクルナリ、△コ

コヲモテ▽、雪山ノ、雪山ノ爲ニ大悟スル有リ、木石ハ木石ヲカリテ大悟ス、諸佛

ノ大悟ハ衆生ノ爲ニ大悟ス、衆生ノ大悟ハ、諸佛ノ大悟ヲ大悟トス、前後ニカカハ

レザルベシ、而今ノ大悟ハ、自己ニアラズ、他己ニアラズ、來ニアラザレドモ

シムコウ
ミチミツ

他己一左註、ヒトノラノレ（瑠）

モテモツテ（瑠）
「悟」ナシ（龍）
木石一右註、大涅槃ノ義ヘ（長）
木石一右註、身心如來石ヘ（長）・右註、モクシャク（瑠）

塞ソク
塹カク
フサカルタニ

塞ヘ・サルニ非ザレドモ、切忌隨レ他覓ナリ、何トシテカ恁麼ナル、イハユル

セツニイム
モトムル事

※

サル一去（多）

隨他覓一左註、ヒトニシタカテモトムルコト（瑠）
※「ナニ」ニ作ル

隨他去ヘ、

※諸本「衆生ノコトシ」ニ作ル
還作「右註、クワンサ」・還作衆生一左註、カエテ衆生トナ
ル（瑠）トヲ（龍）・ラ一右註、ヲ歟（乾）・トウ（長）・ト
（多）諸本「イフカコトク學スヘキニハアラザルナリ」ニ作ル
「ト」ナシ（龍）（乾）（長）
「ヲ」ナシ（龍）（乾）（乾）（耕）（長）（多）（瑠）（洞）（普）
ルール（龍）（乾）（耕）（多）（洞）
ウセヌ一ヲセヌ（長）
ヌースル（龍）（乾）（耕）（瑠）（多）（洞）（普）

※諸本「キタル」ニ作ル
却迷無端一左註、由來ナキ義ナリ（長）

里—導（耕）・碍（多）（洞）
「悟」ナシ（龍）
枚・枚一枝（龍）（乾）●牧・牧（洞）

※諸本「キタル」ニ作ル
却迷無端一左註、由來ナキ義ナリ（長）

京兆米胡和尚、令僧問^{シテ}仰山、今時人還假^{マタカルヤ}悟否^{ツヤ}、仰山云、悟卽不^ス無^{ナキニ}、爭三奈落^{イカカセム}第^{ヲフル事ヲ}

二頭^{ニカ}、何^{カヘテ}、僧廻舉似米胡、胡深^{コフカクケムス}肯^{ウケカウ}レ之、

廻—廻（多）（洞）

イハクノ今時ハ人人ノ而今ヘ、令レ我念過去未來現在イク千萬ヘトモ今時ナリ、而・

「ノ」ナン（龍）（乾）（多）
「念」ナン（乾）
而今—右註、イマ（龍）

今ナリ、人ノ分上ハ、カナラズ今時ヘ、アルイハ眼睛ヲ今時トセルアリ、アルイハ

人—人人（多）（洞）
睛—睛（龍）

鼻孔ヲ今時トセルアリ、

還假悟否、コノ道ヲシヅカニ參究シテ、胸襟^{ケラキン}ニモ換却^{クワシキヤク}スベシ、頂頸^{ヒネモクヒ}ニモ換却^{クワシキヤク}ス

參究—左註、ナライキハメテ（瑠）
胸襟—左註、コ、ロノ義々（瑠）
頂頸—右註、チシニン（瑠）

ベシ、近日大宋國^{トクシ}禿子等イハク、悟道是本期^キ、△カクノゴトクイヒティタヅラニ待

禿子—左註「老者ヲ云」（龍）・禿子等—右註、トクシラ・
左註、カミノカフロナルナリ（瑠）
イハク—云（瑠）●期—右註、コ（瑠）

悟ス、シカアレドモ、佛祖ノ光明ニテラサレザルガゴトシ、タダ眞善知識ニ參取ス

サルーツル（瑠）

ベキヲ、懶墮ニシテ蹉過スルナリ\、△古佛ノ出世ニモ度脱セザリヌベシ」、

懶墮—右註、ランタ（長）（瑠）・左註、モノウクシテ
(瑠)・モノウシ（長）

今ノ還假悟否ノ道取ハ、サトリナシトイハズ、アリト云ハズ、來ルトイハズ、カル

還假—右註、ワシケ（多）

ヤ否トイフ、今時人ノ悟ハ、イカニシテサトレルゾト道取セムガ如シ、△タトヘバ、

※諸本「イナヤ」ニ作ル
※諸本「サトリ」ニ作ル

サトリヲ、ウトイハバ、ヒゴロハナカリツルカトオボユ、サトリキタレリトイハバ、

ヒゴロハソノサトリ、イヅレノトコロニアリケルゾトオボユ、サトリキタレリトイハバ、

ハバ、サトリ、ハジメアリトオボユ、[※]カクノゴトクイハズ、カクノゴトクナラズト

※多本「如此ナラス如此イワストイヘトモ」ニ作ル

イヘドモ、サトリノアリヤウライフトキニ、サトリヲカルヤトハイフナリ、△シカア

ルヲ、^{①※}サトリト云ニ・^{②※}ハイハル、シカアレドモ、第二頭ヘヲツルヲ・バイカニスベキト

云ヒツレバ、第二頭モサトリヘト云ナリ、第二頭ト云ハ、サトリニナリヌルトイヒ

ヤ、サトリヲウトイヒヤ、サトリ來・ゾトイハムガ如シ、ナリスト云モ、來・リト云モ、

悟ヘト云々、△シカアレバ、第二頭ニオツルコトヲイタミナガラ、第二頭ヲナカラ

シムルガゴトシ、サトリノナレラン第二頭ハ、マタ、マコトノ第二頭ナリトモオボ

ユ、シカアレバ、タトヒ第二頭ナリトモ、タトヒ百千頭ナリトモ、サトリナルベシ、

第二頭アレバ、コレヨリカミニ第一頭ノアルヲノコセルニハアラヌナリ▽、タトヘ

〔頭〕ナシ(乾)
一一二(瑞)

〔ヤ・ヤ〕ナシ(瑞)(多)
來ソーキタレリ(龍)(乾)(耕)(長)(瑞)(多)(洞)
來リキタレリ(龍)(乾)(耕)(長)(瑞)(洞)(多)

※諸本「サトリ」ニ作ル

バ、昨日ノ我ヲ我トスレドモ、昨日ハ今日ヲ第二人ト云ハムガ如シ、而今ノサトリ

レール（瑠）

昨日ニアラズトイハズ、今ハジメタルニアラズ、[※]如此參取スルナリ、シカアレバ、

※諸本「カクノコトク」ニ作ル

大悟頭^{ヨク}黒ナリ、大悟頭白ナリ、

△正法眼藏第十

爾時仁治三年壬寅春正月廿八日

年一季（長）

「藏」ノ下「大悟」ニ作ル（耕）（瑠）（洞）

住觀音導利興聖寶林寺示衆

而今寛元二年甲辰春正月二十七日

「於」ナシ（多）

※耕本「古寺而書示於人天大衆」ヲ「精舍堂奥次書寫之
懷弊」ニ作ル●「古」ナシ（瑠）

※長本・瑠本・多本・洞本、次ノ奥書アリ
「同二年甲辰春三月二十日侍越宇吉峯精舍堂奥次書寫之
懷弊（熐・洞本）」

△諸本奥書△

「永亨二年正月書」（乾本）
「今又延寶五曆十月十六日 永平下ニ而謹書寫 禪了拜」
(耕本)
「建治三年夏安居日書寫之 寛海」（瑠本）
「嘉慶三年二月七日奉書寫之 宋吾」（洞本）
(洞本)

△校者註記△

第八・第九・第十の各巻の校異脚註に於いて、正本（正法寺本）・徳本（徳雲寺本）はそれぞれ散佚又は焼失しているため校合しなかった。又、「第八 心不可得巻」では、六十巻本系の『正法眼藏』には「心不可得巻」は編録されていない爲に洞本（洞雲寺本）・普本（普門院舊藏本）・多本（多福庵舊藏本）は校合しなかった。但し瑠本（瑠璃光寺本）には上篇六十巻本の外に下篇に七十五巻本があるので、七十五巻本「心不可得」を以て校異に當てた。更に又、祕本（祕蜜正法眼藏廿八巻本・永平寺藏）中には草稿本・修訂本二種の「心不可得」が存するが、修訂本に據つて校註を施した。尙、本稿第八巻より、新出資料として妙心寺塔頭・靈雲院に所蔵される多福庵（福井縣・懷粦開創）舊藏の六十巻書寫本（應仁二年八一四六八）・染能筆寫）を併せ校合した。三本の内容・性格・意義については、「六十巻本正法眼藏の研究」として改めて發表する豫定である。（本稿は、昭和五十三年度文部省科學研究助成費に依る成果報告である。）